

久喜市の財政事情

平成24年度下半期（平成25年3月31日現在）

問合せ 財政課財政係（内線2426）

表1 一般会計

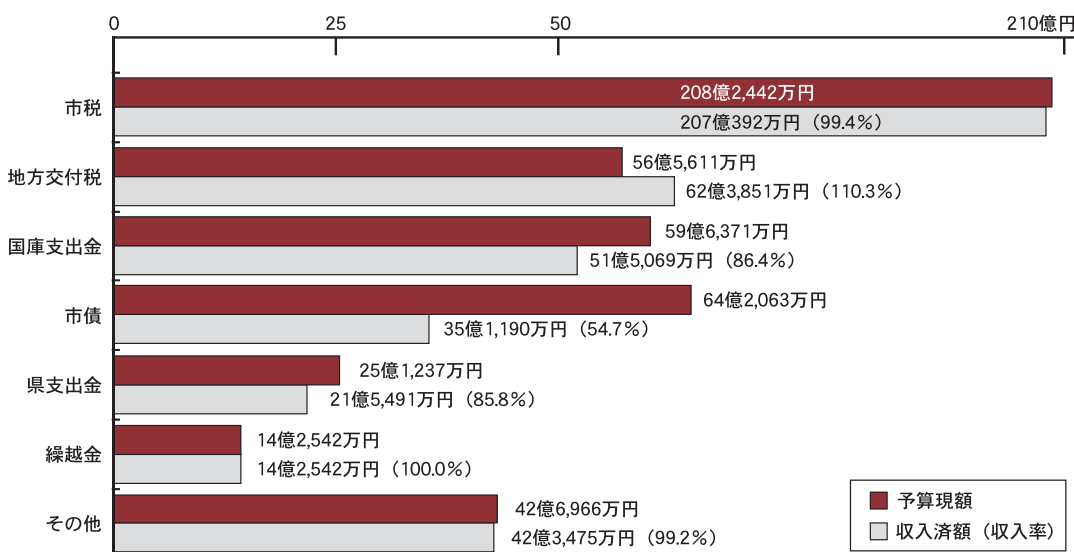
市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、福祉や道路・公園の整備、教育、産業振興など、市民の皆さんの生活に直接関係のあるさまざまな分野の事業を行うための会計です。歳入合計（収入済額）は434億2,010万円と、昨年度よりも約2.7億円増加（+0.6%）しました。また、最も大きな割合を占める市税は207億392万円と、全体の47.7%を占めています。次に大きな割合を占める地方交付税は、震災復興特別交付税の増などにより、予算現額よりも約5.8億円多い歳入がありました。

歳出合計（執行済額）は400億6,666万円と、昨年度よりも約9.3億円増加（+2.4%）しました。また、民生費は生活保護費の増などにより、昨年度よりも約11.9億円増加（+8.8%）しました。

表1

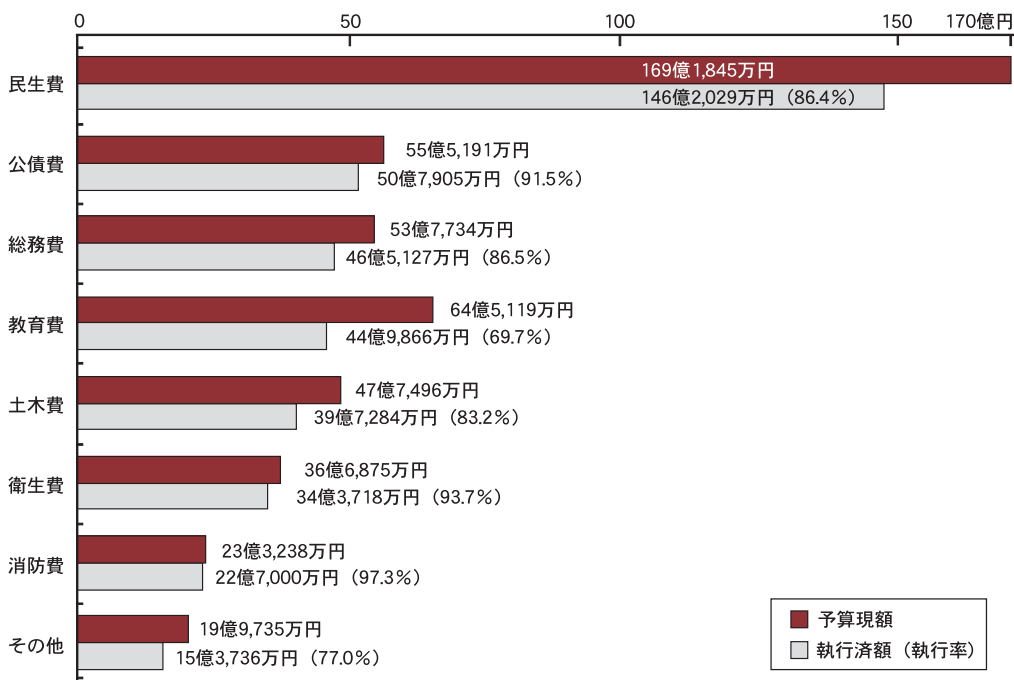
歳入

予算現額	470億7,232万円（対前年度比 +11億6,706万円、+2.5%）
収入済額	434億2,010万円（対前年度比 +2億6,796万円、+0.6%）
収入率	92.2%（対前年度比 ▲1.8ポイント）



予算現額	470億7,232万円（対前年度比 +11億6,706万円、+2.5%）
執行済額	400億6,666万円（対前年度比 +9億3,121万円、+2.4%）
執行率	85.1%（対前年度比 ▲0.2ポイント）

歳出



※予算現額とは、当該年度において執行する全ての事業のもととなる予算の総額であり、当初予算に補正予算と前年度からの繰越予算を合計した総額をいいます。

市では、皆さんに納めていただいた税金などがどのように使われているかお知らせするため、毎年上半期と下半期の2回、財政事情の公表をしています。今回は、平成24年度下半期（平成25年3月31日現在）の会計別収支状況、市債の状況、市税の状況についてお知らせします。なお、一般会計・特別会計については、5月31日まで出納整理期間がありますので、最終的な決算額とは異なります。

詳しい情報は、財政課、公文書館、市ホームページでご覧になれます。

※出納整理期間とは、4月1日から5月31日までの2か月間で、3月までに確定した債権債務について、未収未払の整理を行うための期間です。

※端数処理の関係で、合計が一致しない場合があります。